



新しい小売流通システムの提案

クロダ インターナショナル コンサルティング

黒田 毅

製品卸比における小売利益率を完全に削減し、製品の販売を市場と消費者へ提供することは、小売原価の完全な削減とともに、小売流通革命を提案できるものである。

これらは生産者が販売を行い、経費の削減とともに、大きな需要を創造し、自己ビジネスの構築を実現できるものである。

IoT やスマートシティにおいて、コストの大幅な削減や製品価格の低減、流通効率性などは、ゼロエミッション社会とともに、効率的な社会整備と構築を実現できるのである。

これら次世代社会が、大幅な効率的自己を有することは、全ての無駄や非効率性を廃し、高いコスト受領を有することはより優れた生活を提供できるのである。

これらは低コスト社会という現実がシステムと技術の進歩において理想社会を実現できることを意味する。

これらは行政システムとその連携とともに、スマートシティ5.0という現実が新しい社会と現実を実現できることを意味する。

これらはゼロエミッションや次世代エネルギーとともに、未来という新しい現実が存在することを意味するのである。

これらは社会の効率性が、無駄を省き、低コストにおける優れた生活の構築を可能と出来るのであり、これらは社会システムの転換が、次世代社会と生活への転換を実現できるのである。

これらは政治のコンセンサスとプレゼンスにおいて、社会転換と新しい社会システムの創造を実現できることを意味するのである。

現状における革命的社会転換は政治のプレゼンスにおいて統一され、未来という現実への転換を可能とできるのである。